

平成 20 年度九州考古学会総会日程について

九州考古学会会員 各位

九州考古学会

会長 島津義昭

平成 20 年度九州考古学会総会のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび、平成 20 年度九州考古学会総会を下記の通り開催することとなりました。

ご多忙中のこととは存じますが、ふるってご参集くださいますようお願い申し上げます。

記

平成 20 年度 九州考古学会 総会

日時：2008年11月29日(土)・30日(日)

場所：[西南学院大学](#)博物館2階講堂

参加費（資料集代を含む）：1000円 懇親会費：3500円

プログラム

第1日目 11月29日(土) 受付開始 13:00～

13:30～13:40 開会式

13:40～14:20 ①越知睦和（別府大学大学院）

「角錐状石器の搬出形態に関する一考察－佐賀県老松山遺跡出土資料を中心として－」

14:20～15:00 ②神川めぐみ（熊本大学大学院）

「九州の縄文時代後晩期における剥片石器生産体制」

15:00～15:10 休憩

15:10～15:50 ③石田智子（九州大学大学院）

「北部九州弥生時代中期における地域性－暗文の成立と展開－」

15:50～16:30 ④白木英敏（宗像市市民活動推進課）「田熊石畑遺跡の調査」

16:30～16:40 休憩

16:40～17:30 総会

18:00～ 懇親会（於：西南学院大学クロスプラザ〔会場隣〕）

第2日目 11月30日（日） 受付開始 8:45～

9:00～9:40 ⑤仁田坂聡（唐津市教育委員会）「桜馬場遺跡調査成果」

9:40～10:20 ⑥川口陽子（宗像市市民活動推進課・福岡大学大学院）「南海産立岩型
貝輪考」

10:20～10:30 休憩

10:30～11:10 ⑦田尻義了（九州大学埋蔵文化財調査室）「弥生時代巴形銅器の生産と流通－九州大学

筑紫地区出土巴形銅器鋳型と香川県森広遺跡出土巴形銅器の一致－」

11:10～11:50 ⑧小嶋 篤（福岡大学大学院）

「鉄滓出土古墳の研究－九州地域と中国・畿内地域の対比－」

11:50～13:00 昼休み

13:00～13:40 ⑨美浦雄二（唐津市教育委員会）「仁田古墳群の調査成果について」

13:40～14:20 ⑩松永博明（下関市教育委員会）「下関市史跡仁馬山古墳発掘調査の成果」

14:20～15:00 ⑪神保公久（久留

米市文化財保護課）

「筑後国府政庁周辺付属施設について－近年の調査成果から－」

15:00～15:40 ⑫今津節生・鳥越俊行（九州国立博物館）「X線 CT スキャナを活用し

た考古資料の調査

－発掘調査と連動した出土状態の三次元調査－」

15:40～ 閉会式

* 発表時間は、質疑応答込み 40 分間(発表 30 分+質疑応答 10 分)となります。

* 会場受付にて、平成 20 年度年会費 1500 円をお支払い下さい。なお、なるべくおつりのないよう、お願いいたします。

【連絡先】 九州考古学会事務局

〒810-8560 福岡市中央区六本松 4-2-1

九州大学大学院比較社会文化研究院基層構造講座内

TEL/FAX : 092-726-4609

E-mail : kyushu_kokogaku * yahoo.co.jp (*は@です)